

各 施 設 長 殿

心身障害児総合医療療育センター
所長 小 崎 慶 介 (公印省略)

第 1 回 障害児者の病態理解のための小児神経系統 講習会

(医師対象)

開催について

標記の講習会を下記により開催いたしますので、ご案内いたします。
一般病院、小児病院、大学病院、医療型障害児入所施設等において、障害児(者)の
医療・療育に携わる医師に受講希望者がおられましたら、お申込みいただけますよう
お願いいたします。

記

1. 目 的 本講習会は、各種の医療/療育施設等で、障害児(者)の医療・療育に携わる
医師を対象とする。多くの領域を対象としている小児神経領域の徴候や
疾患の体系的な理解を通して、重症児(者)の医療・療育内容のさらなる
向上を図ることを目的とする。
2. 講習期間 令和 5 年 12 月 9 日 (土) ~ 12 月 10 日 (日)
3. 講習実施方法 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からの
Web 配信、Web 受講にて実施。
4. 定 員 120 名
5. 受講資格 一般病院、小児病院、大学病院、医療型障害児入所施設等において
障害児(者)とくに重症児(者)の医療・療育に携わる医師。
6. 受講費 16,500 円 (資料代を含む)
7. 添付書類 ① 講習会要項 別紙 (1)
② 講習科目 (ご案内) 別紙 (2)
8. 申込方法 受講希望者は心身障害児総合医療療育センター ホームページ(下記
URL)のアクセスし、研修案内の申込書(Excel ファイル)をダウンロードの
上、必要事項を入力し、下記のメールアドレスまでお送りください。
受付後、確認のメールをお送りします。メールが届かない場合は
下記まで電話にてお問い合わせください。

9. お問い合わせ

〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1 - 1 - 10

心身障害児総合医療療育センター 療育研修所

電話：03-5965-1136（直通）

FAX：03-3959-7648（直通）

ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp

別紙（1）

第1回 障害児者の病態理解のための小児神経系統 講習会(医師対象)

要綱

1. 講習期間 令和 5年 12月 9日(土) ～ 12月 10日(日)
2. 講習実施方法 心身障害児総合医療療育センター療育研修所から、Zoom 配信にて実施します
3. 講習内容 講習会の講習科目、時間数、講師氏名等は 別紙（2）のとおり
4. 受講費 16,500 円（資料代を含む）
お申し込み後、受付確認のメールをお送りいたします。
講習会費は受付確認書に記載の口座に振り込み下さい。
振込手数料（返金の場合も）の負担は参加者（施設）負担とします。
振込確認後、前日までに ID・パスワード、参加番号（1～100 等のいずれか）をお送りいたします。
キャンセル（変更）の場合の返金について
12月4日(月)までの申し出は返金します。以後は返金いたしません。
7. その他 お分かりにならないことは、下記にお問い合わせ下さい。
心身障害児総合医療療育センター 療育研修所
電話 03-5965-1136(直通)、FAX 03-3959-7648(直通)
メールアドレス kenshuu@ryouiku.or.jp
ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

第1回 障害児者の病態理解のための小児神経系統 講習会 (医師対象)

ご案内

心身障害児総合医療療育センター

講師が30年間に経験した症例や基礎学問領域で得た知見を中心に、初学者から専門医まで、広い対象に小児神経領域の広く深い水脈を楽しんでいただく機会を提供したいと考え、今回新規に講習会を企画しました。疾患概念の提唱変遷や病態解明の時代を振り返りながら、後代に引き継ぐべき事項が失われないように、いまお伝えしておきたい内容を準備します。

日時 2023年12月9日(土曜日)～10日(日曜日)

対象 一般病院、大学病院、小児病院、医療型障害児施設等において、障害児者の診療・療育に携わる医師

講師 斎藤 義朗 (心身障害児総合医療療育センター小児科)

開催形式 心身障害児総合医療療育センター療育研修所からのZoom配信

12月9日(土)

8:30 Zoom 接続開始

9:00-10:30 **乳幼児の神経診察**

遊び・移動・歩行の観察; Tonus, Posture, Reflex, Movement; 筋疾患の診察; 脳神経所見

10:40-12:30 **症例から学ぶ神経解剖**

頭蓋内の静脈系の解剖, 頭蓋内の動脈の発生, 脳幹の watershed area, 呼吸中枢/嚥下中枢の構造と活動, 延髄病変とGER, 海馬と脳梁の発生, 自傷行為とドーパミン過感受性, 意識の座はどこにあるのか, 扁桃核とKlüver-Bucy症候群, 疲労とは何か, 発達障害と大脳皮質機能, 脳幹の形成異常

13:00-15:00 **症例から学ぶ免疫性脳症・脳血管障害・脳腫瘍・頭部外傷・中毒・内科系疾患**

ウイルス性脳炎/細菌性髄膜炎, マイグラーズ脳炎, ヘルペス脳炎後NMDA受容体脳炎, 急性脳症, Down syndrome disintegrative disorder と神経炎症, 脳出血, 小児の脳梗塞の原因, 血管炎(cPACNS)と脳梗塞, FIRES/AERPPSの病態理解と治療の進歩, 小児期の脳腫瘍—慢性期を診る小児神経科医, 頭部外傷(外傷性脳梗塞, ひまん性軸索損傷), 中毒(CO, Mn, フェリリ), 内科系疾患(高血圧, 副腎不全, Wernicke脳症)

15:10-17:10 **てんかんの診断と治療**

“Pseudoseizure”の診断—upward/downward gaze, syncope と epilepsy の間, 驚愕てんかん, 入浴てんかん, 重心児者のてんかん治療—脳形成異常/染色体異常のてんかん, 進行性ミオクローヌステんかん

12月10日(日)

8:30 Zoom 接続開始

9:00-10:30 **脳性麻痺・重症心身障害**

脳性麻痺の分類の変遷, 評価スケール, 脳性麻痺の病型, 脳性麻痺のてんかん, 脳性麻痺の早期診断, ポーバス法の理論的背景から見直す健常乳児の運動発達過程, “痙性”の定義をめぐる近況, リビリテ-ヨガ イドライン, ボツリヌス毒素, バクロフェン髄注療法, 深部脳刺激

10:40-12:10 **奇形症候群・単一遺伝子疾患**

21 trisomy, ring Turner, Pallister-Killian 症候群, 半身肥大症候群, 過成長症候群, 神経皮膚症候群, 早発老化症候群, X染色体連鎖性疾患, チャネル病

12:40-14:10 **頭痛の診断と治療**

小児期の片頭痛の診断と治療, 片頭痛関連疾患(良性発作性斜頸, 一過性全健忘, 急性脳症) 三叉神経・自律神経性頭痛(TACs), その他の一次性頭痛(運動時頭痛, 新規発症持続性連日性頭痛, 一次性穿刺性頭痛), 家族性四肢痛, その他の疼痛症候群, 小児交互性片麻痺

14:20-16:50 **筋疾患**

進行性筋ジストロフィー, 先天性筋ジストロフィー, 先天性ミカチ, 遠位関節拘縮症, 筋強直性ジストロフィー, 代謝性筋疾患/ミトコンドリア病, 炎症性筋疾患, 神経原性筋疾患, 神経筋接合部疾患, チャネル病

16:50-17:00 **誘発電位**

ABRと小脳病変, 脳奇形のSEP, VEPの起源とGaucher病, 驚愕反応と瞬目反応

受講費: 資料代も含め16,500円(消費税込み)

受講御希望の方は、11月17日までに別紙の申込書に入力の上、下記アドレスへのメールにお送りください。

〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1-1-10 心身障害児総合医療療育センター療育研修所

ホームページ <https://www.ryouiku-net.com>

E-mail: kenshuu@ryouiku.or.jp